

# 2026年2月登録鳶・土工基幹技能者 新規講習 試験問題

## 問題1. 建設業が取り組むべき課題として最も不適当なものを1つ選びなさい

- ① 休日に労働させるためには、労働基準法第36条に基づく労使協定(36協定)を締結する
- ② 労使協定(36協定)は、所轄の労働基準監督署長への届出が必要である
- ③ 時間外労働の上限を超えての労働は、臨時的で特別な事情がある場合のみ認められている
- ④ 特別条項付き36協定の締結には、上限を超えた時間外労働の罰則規制が設けられている

## 問題2. 登録基幹技能者の役割として最も不適当なものを1つ選びなさい

- ① 前工程・後工程に配慮した他の職長との連絡、調整等を行う
- ② 技能者の適切な配置、作業方法、作業手順等の構成を行う
- ③ 生産グループ内の技能者に対する施工に係る指示、指導を行う
- ④ 技術者に対して適切な施工の計画・設計等の提案を行う

## 問題3. 登録鳶・土工基幹技能者講習の受講要件として不適当なものを1つ選びなさい

- ① 鳶1級技能士の資格を有する者
- ② 10年以上の実務経験を有する者
- ③ 1級または2級の建築・土木施工管理技士の資格を有する者
- ④ 5年以上の職長経験を有する者

## 問題4. 登録基幹技能者の必要性について最も不適当なものを1つ選びなさい

- ① 豊富な経験を基に現状に適応できる体制づくりを行うこと
- ② 他の専門工事にも精通する能力を有すること
- ③ 元請職員の補佐として人材不足を補い、技術と技能を補完しあうこと
- ④ 常に現場に常駐し、新規作業員に対して高度な作業指導ができること

## 問題5. 技能者への育成等に関する記述について不適当なものを1つ選びなさい

- ① OFF-JTは、部下の育成のために、日常の仕事を離れて行う集合研修・教育を行うことである
- ② 適性に合わせた指導育成とは、部下の能力レベルに合わせた目標を立て指導・教育を行うことである
- ③ 指示通りにさせることにより、部下の能力等を向上させることである
- ④ 部下が進んで自己啓発に励むように動機付けすることである

## 問題6. 建設工事の特徴に関する次の記述で最も不適当なものを1つ選びなさい

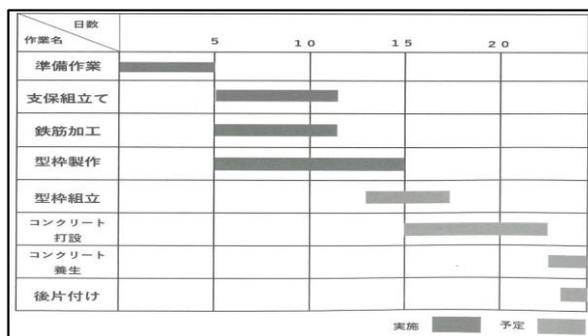
- ① 現場での社会的制約を受ける
- ② 受注一品生産である
- ③ 屋外工事が多く、天候・自然現象に左右される
- ④ 現地で工事を行うので作り直しが容易である

**問題7. 施工管理のための事前調査に関する記述として不適当なものを1つ選びなさい**

- ① 工事予算以外の作業内容・条件・仕事量・工程の詳細を確認する
- ② 現場内の地上・地下の障害物や危険個所を確認する
- ③ 現場周辺及び道路、交通状況、搬入路の近隣状況等を確認する
- ④ 総合医療機関や専門医療機関の所在地の確認をする

**問題8. バーチャート工程表を説明した記述として不適当なものを1つ選びなさい**

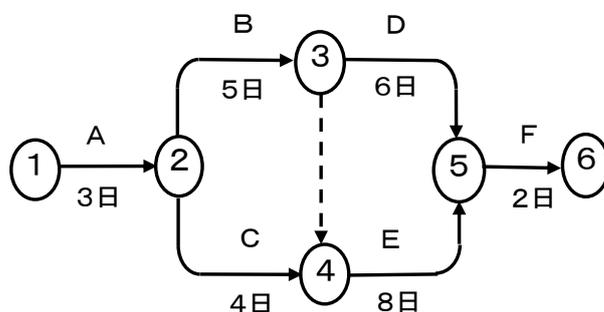
- ① 多くの工事で活用されている
- ② 各作業の現時点での作業達成度が分かる
- ③ 進捗状況が直視的に分かり、それぞれの作業の関連性は漠然と分かる
- ④ それぞれの工程が全体の工期にいかに関与するか分かる



バーチャート工程表

**問題9. 下図のネットワーク工程表についての記述で誤っているものを1つ選びなさい**

- ① 作業Bの終了まで、8日間かかる
- ② 作業Cは、1日間の余裕がある
- ③ 作業Eは、8日目から開始できる
- ④ このネットワークの全作業を終了させるには、18日間かかる



**問題10. 見積原価の管理に関する記述として最も不適当なものを1つ選びなさい**

- ① 建設業は個別生産のため、その現場によって現場条件を確認する必要がある
- ② 見積りとは、原価の推定である
- ③ 施工範囲は、重要な確認事項である
- ④ 設計図書や施工図等の不明な点や相違点は、質疑することが大切である

**問題11. 実行予算に関する記述として不適当なものを1つ選びなさい**

- ① 受注前に必要な費用をできるだけ精密に予測・算出する
- ② 施工計画と一体で作成する
- ③ 発注する枠組みで作成する
- ④ 目標予算に収まるように組む必要がある

**問題12. 原価管理に関する記述として誤っているものを1つ選びなさい**

- ① 実行予算と実績を比較しながら管理することを、予算実績管理と言う
- ② 現場における予算実績管理では、特に施工量に対する人工数の目標を管理する
- ③ 追加費用を全額支払ってもらうためには、毎日の作業日報で契約内と契約外工事を明確にする
- ④ 一般管理費等とは、現場従業員の給与手当等や労務管理にかかる費用が含まれる

**問題13. 次の輸送計画に関する文章の（ ）に入れる語句の組み合わせで最も適当なものを1つ選びなさい**

一般道を利用して輸送する場合、許可を受けずに運行可能な車両と（ A ）や（ B ）の許可を必要とする場合がある

- | （ A ）   | （ B ）   |
|---------|---------|
| ① 警察    | 運輸局     |
| ② 道路管理者 | 警察      |
| ③ 道路管理者 | 労働基準監督署 |
| ④ 警察    | 労働基準監督署 |

**問題14. 品質管理に関する記述として最も不適当なものを1つ選びなさい**

- ① 高い品質を提供できなければ、現代の企業活動は成り立たない
- ② 専門工事業者が施工するそれぞれの工程や部分にも品質がある
- ③ 最終的な品質の高さは、品質の高い工程の積み重ねで実現する
- ④ 顧客の要求を大きく超えるような品質の実現は、製品やサービスの競争力を上昇させる

**問題15. 品質管理に関する記述として誤っているものを1つ選びなさい**

- ① 建築基準法とは、建築活動を規定する最も基本となる法律をいう
- ② I S O規格とは、産業標準化法に基づき制定される国家規格である
- ③ 契約不適合責任（瑕疵担保責任）は、引き渡し時に発生する
- ④ T Q Cとは、全社的品質管理のことである

**問題16. 足場からの墜落防止措置に関する記述として不適当なものを1つ選びなさい**

- ① 幅が1メートル以上の箇所において足場を使用するときは、原則として本足場を使用する
- ② 事業者及び注文者が足場の点検を行う際は、あらかじめ点検者を指名する
- ③ 足場の点検は、経験豊富な作業員で足場の組立等の業務に係る特別教育修了者が行う
- ④ 足場の組立て、一部解体、変更等の点検後は、点検者の氏名を記録・保存する

**問題17. 足場の強風対策に関する記述で最も不適当なものを1つ選びなさい**

- ① シート、防音パネル等の養生材は、飛ばされないように早めに対策をする
- ② 週に1度は気圧配置や前線の位置に関する情報を注視する
- ③ 工事現場に吹き流し、風速計などを設置し、気象観測を行う
- ④ 端部に開口部がある場合は、開口部をふさぎ、補強の控え材を設ける

**問題18. 労働災害発生時の事業者責任に関する記述について不適当なものを1つ選びなさい**

- ① 刑事責任には「業務上過失致死傷罪」と「労働基準法違反」がある
- ② 作業員の業務遂行中の行為による事故については会社が損害賠償責任を負う
- ③ 民事損害賠償責任により多額の賠償金の支払いが発生するおそれがある
- ④ 行政責任とは、労働基準監督署等の行政機関による指導・是正命令・作業停止命令等の処分のことである

**問題19. リスクアセスメントに関する記述のうち不適当なものを1つ選びなさい**

- ① リスクアセスメントとは、作業を始める前にその作業に潜むリスクの洗出し、そのリスクの大きさを見積もりして対策を立て、許容できないリスクをなくすことである
- ② リスクアセスメントの実施により、予防の安全管理、自主的な安全活動等ができる
- ③ 危険作業とは、リスクアセスメント結果に基づき、安全対策を講じる必要がある作業である
- ④ リスク低減措置を検討する場合は、低リスクから順に対策を検討・実施する

**問題20. 安全指示をうまく伝えるためのポイントとして不適当なものを1つ選びなさい**

- ① 「いつ・どこで・誰が・何を・なぜ・どのように」を具体的な指示で伝えることで、曖昧さをなくす
- ② 指示を受ける側の意見や疑問を聞き、納得してもらうことで実行力が高まる
- ③ 現場の状況は考慮せず、常に同じ指示を繰り返して徹底させることが重要である
- ④ 文書化された安全指示書と併用することで、事故防止効果を高めることができる

**問題21. 建設業法令遵守ガイドラインに関する記述について不適当なものを1つ選びなさい**

- ① 元請負人、下請負人との公正かつ透明な取引の実現
- ② 元請負人、下請負人との対等な関係の構築
- ③ 元請負人、下請負人との建設業法に従った契約の締結
- ④ 元請負人、下請負人双方の利益の確保

**問題22. 見積条件の提示期間に関する記述について不適当なものを1つ選びなさい**

- ① 工事1件の予定価格が500万円に満たない工事は、1日以上設ける
- ② 工事1件の予定価格が500万円以上5000万円に満たない工事は、10日以上設ける
- ③ 工事1件の予定価格が5000万円以上1億円未満の工事は、11日以上15日未満設ける
- ④ 工事1件の予定価格が1億円以上の工事は、15日以上設ける

**問題23. 赤伝処理を行う場合、建設業法上違反とはならないものを1つ選びなさい**

- ① 下請代金の支払いに関して発生する振込手数料等の諸費用
- ② 下請工事に伴い、副次的に発生する建設廃棄物の処理費用
- ③ 駐車場代、弁当ごみ等のごみ処理費用等の諸費用
- ④ 協議・合意のもと提供・貸与した安全衛生保護具等の費用

**問題24. 下請代金の支払いに関する記述として最も不適当なものを1つ選びなさい**

- ① 下請代金を手形で支払う場合には、現金化にかかる割引料等のコストに配慮する
- ② 下請代金の支払に係る手形等のサイトは、90日以内とする
- ③ 下請代金は、下請契約に基づいて適正に支払う
- ④ 下請代金の支払いは、できる限り現金とする

**問題25. 帳簿の備付け・保存及び営業に関する記述について不適当なものを1つ選びなさい**

- ① 建設業者は、営業所ごとに営業に関する事項を記録した帳簿を備えなければならない
- ② 建設業者は、営業に関する事項を記録した帳簿を5年間保存しなければならない
- ③ 発注者から直接請け負った建設工事の完成図等の図書は、5年間保存しなければならない
- ④ 帳簿には、契約書若しくはその写し又はその電磁的記録を添付しなければならない

**◆建設労働の実態・建設業が取り組むべき課題に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい**

問題26. 建設業就労者の高齢化は、若年労働者の定着率の低さが影響している

問題27. 建設業の労働時間は、全産業平均と比較して長時間労働になっている

問題28. 登録鳶・土工基幹技能者は、国土交通大臣の登録を受けた機関が資格認定した者である

問題29. 職場におけるパワー・ハラスメントには、個人の尊厳や人格を不当に傷つける等の人権に関わる行為が含まれる

**◆登録基幹技能者制度の意義と役割に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい**

問題30. 登録基幹技能者は、経営審査事項審査において加点評価5点の対象である

**◆施工管理に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい**

問題31. 指定仮設には、構造等の指定要件が設けられていない

問題32. 建設現場は、作業が日々変化するため、現状確認だけでの手配は避ける

**◆工程管理に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい**

問題33. 工程計画は、施工管理全体の基礎をなす根幹的な計画である

問題34. 作業遅れの原因が作業員にある場合は、作業手順の見直しを再検討する

**◆原価管理に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい**

問題35. 建設会社の経営は、各工事現場で生み出す利益によって成り立っている

問題36. 標準見積書では、法定福利費分を見積書の枠内に明示する

問題37. 建設業の「4原価要素」とは、材料費・労務費・外注費・経費のことである

**◆資材管理に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい**

問題38. 「特定自主検査」は、2年に1回実施することが法で定められている

**◆品質管理に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい**

問題39. 作業員の技量についての判断ミスが無いか、作業終了時に確認する

問題40. 品質保証とは、発注者の要求する品質が十分に満たされていることを保証するための体系的活動である

**◆安全管理に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい**

問題41. ヒューマンエラーとは、人間の判断や操作の誤りによって意図せず発生するミスや事故のことである

問題42. 労働災害とは、労働者が通勤途上を除く就業時に発生した負傷、疾病、障害、死亡をいう

問題43. 現場安全活動、安全教育の確実な実施は労働災害減少に効果がある

問題44. つり上げ荷重1 tのクレーンで500 kgの荷をつり上げるための玉掛け作業を行う場合は、特別教育の受講が必要である

問題45. 労災事故が発生した場合、企業は「民事・刑事・行政・社会的責任」を負う可能性があるが、個人（経営者や管理者）も刑事責任を問われることがある

**◆関係法令に関する次の記述で正しいものには○、誤っているものには×をつけなさい**

問題46. 工事代金が500万円未満であれば、契約書面の工事内容を「○○工事一式」という記載ができる

問題47. 公共工事とは異なる民間の建設工事では、CI-NET等による電子契約締結が認められていない

問題48. 追加・変更契約を締結していないことを理由に、下請負人からの追加・変更契約を一定期間応じないことができる

問題49. 建設業者が負担を義務付けられている法定福利費は、通常必要な原価に含まれない

問題50. 現場代理人と主任技術者とは、これを兼ねることができる